

1. 調査概要

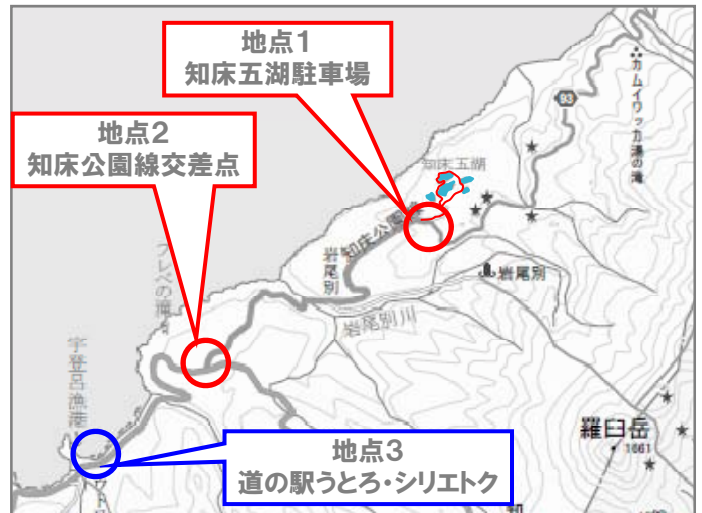
【調査の目的】

知床五湖駐車場の今後の利用予測を行うため、駐車場利用の実態と観光客の知床五湖来訪ニーズを把握。

【調査概要】(H20.8.15調査実施)

- H20,8,15、知床五湖駐車場で調査を実施。
- 実施結果を基に、予測モデルを作成。
- 将来的な知床五湖駐車場の利用状況及びマイカー規制など影響する諸条件を把握
- 知床五湖における対策案を検討

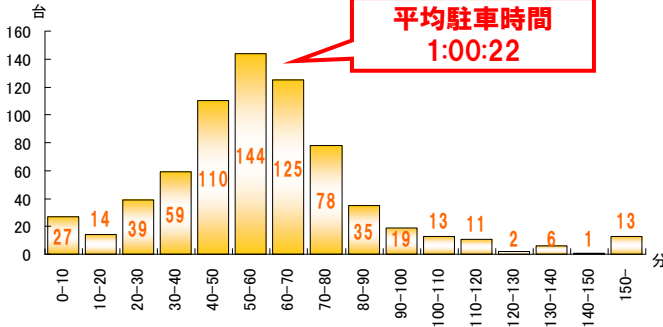
※H20,1,29連絡会において一部説明



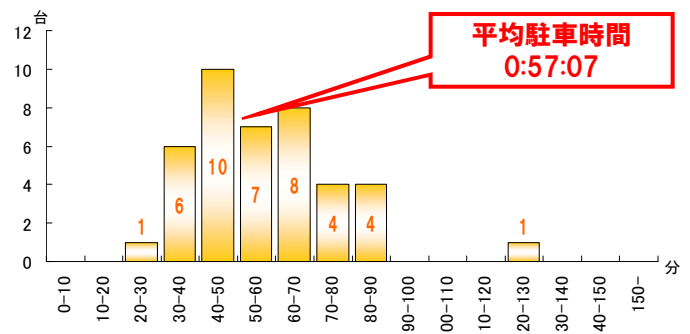
2. 知床五湖駐車場の利用の現状

・知床五湖駐車場の平均駐車時間は、一般車で約60分、バスで約57分 ※調査日の周遊状況は、1, 2湖のみ

一般車の駐車時間分布



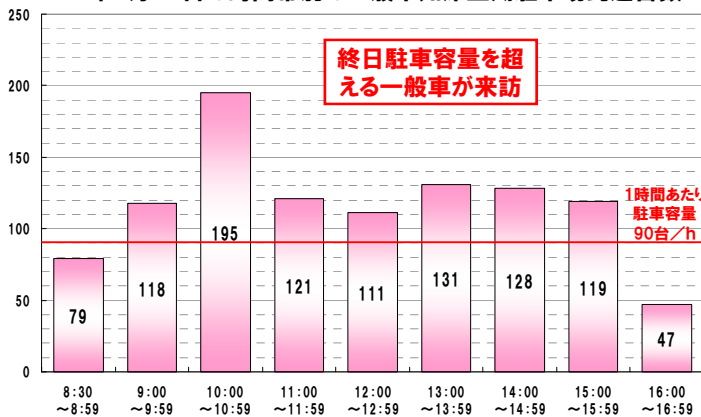
バスの駐車時間分布



・知床五湖駐車場の駐車容量は、1時間あたり一般車約90台程度、バス約7台

$$\text{算出式} \rightarrow \frac{\text{駐車マス} \times \text{1時間}}{\text{平均駐車時間}} = \text{1時間あたり駐車容量}$$

H18年8月14日の時間帯別の一般車知床五湖駐車場到達台数



駐車容量90台を超えた車両は、待ち車列或いはUターン車両に結び付いている。

渋滞時間帯	8:30～16:30
合計渋滞時間	8時間0分
平均待ち時間	0:39
最大待ち時間	1:08
1日合計待機車両数	1,001台
Uターン車両数	341台
Uターン率	34.10%

「H18年度カムイワッカ地区自動車利用適正化対策現地管理連絡調整業務（財）知床財団」における調査データより作成  
調査時間：待ち車列が発生した8:30～16:30

知床五湖を来訪する観光客は多数であり、知床五湖駐車場の駐車容量を遙かに上回る需要となっている。

### 3. 将来の知床五湖の来訪者見込み

- ・通年年間ピークとなる8月の平均来場者は、月112千人
- ・知床を訪れる観光客(車両)は、8月の合計で135,274台、その内最大となる日の占める割合は5.2%。知床五湖を訪れる入場者も知床を訪れる観光客と同じ傾向であると考えられ、8月のピーク日に知床五湖を訪れる入場者数は、8月全入場者の5.2%にあたる5,814人想定される。

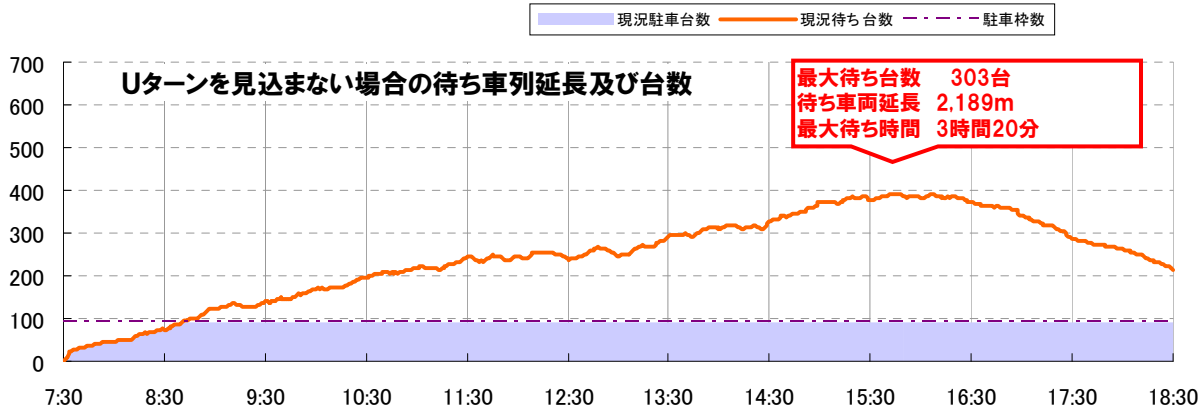
知床五湖の入場者推移 (駐車台数試算値)

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	平均
4月	5,600	4,300	3,800	3,500	6,000	6,300	4,917
5月	60,500	70,400	59,300	74,600	61,400	54,800	63,500
6月	81,200	60,800	75,300	108,100	87,600	75,000	81,333
7月	92,100	69,500	97,800	118,500	101,600	79,600	93,183
8月	102,600	98,500	122,400	119,700	132,700	95,000	111,817
9月	90,100	97,700	132,300	130,000	115,900	95,300	110,217
10月	59,700	70,700	113,600	98,800	85,000	70,600	83,067
11月	2,500	1,300	9,000	8,300	4,700	4,300	5,017
年合計	494,300	473,200	613,500	661,500	594,900	480,900	553,050

8月ピーク日入場者数 = 111,817人 × 5.2% = 5814.4人

★5,814人の来訪手段 (調査結果比率より算出)

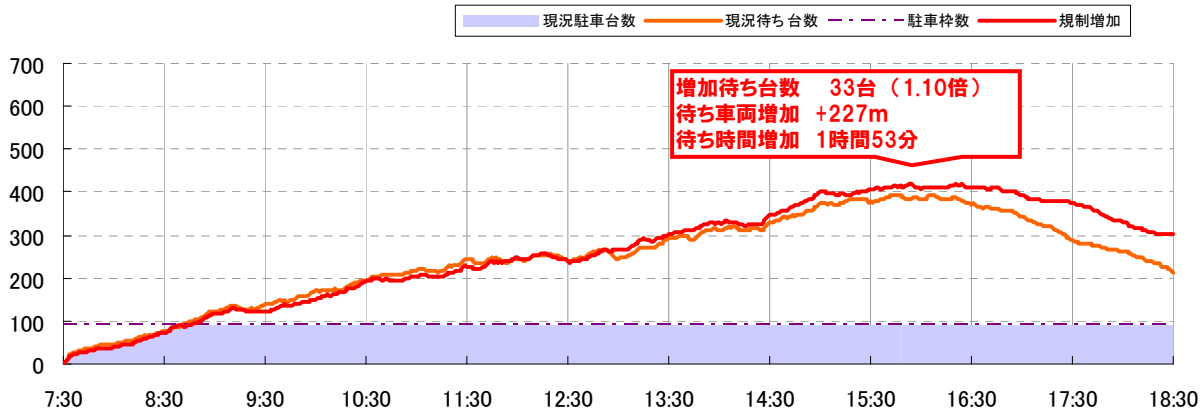
シャトルバス=955人 観光バス=1,788人(52台) バイク=89台(83台) 一般車=2,982人(932台)



- ・Uターンする車両を考えない場合、一般車932台の内、862台しか終日で入庫出来ない。
- ・入庫を待つ車両の延長は、最大で2,189m(303台)まで到達し、3時間以上入庫待ちとなる。

### 4. 植生保護期における駐車時間延長の影響

- ・現在、高架木道のみ利用者(40分未満) → 高架木道延伸により +30分延長 (高架木道200mが600m延伸し、現在の利用が10分から40分となるため)
- ・現在、1~2湖及び高架木道の利用者(40分~80分駐車) → +10分延長 (現在の1, 2湖の利用時間は40分だが、高架木道~地上部徒歩40分+レクチャー10分となる。)
- ・80分以上の滞在者の動向は変わらない。



### 5. 今後の知床五湖駐車場における検討

- ・知床五湖駐車場の駐車需要は、駐車場の駐車容量を超えており対策が必要。
- ・知床五湖駐車場の混雑により、知床五湖を回避する観光客も潜在的に存在しており、駐車需要は今回の検討結果よりも多くなると考えられる。
- ・カムイワッカ地区の落石対策工事の完了に伴う規制緩和により、現在のシャトルバス利用者が一般車による来訪に手段変更となると、知床五湖駐車場の一般車の駐車需要は増加し混雑は悪化。
- ・知床五湖駐車場の運用改善や駐車マスの増加、或いはシャトルバスの利用者増加(一般車からの転換促進)など、効果的な対策案の立案が重要。